

科目コード/科目名 (Course Code / Course Title)	AU327/現代倫理 (Ethics)		
テーマ/サブタイトル等 (Theme / Subtitle)	〈善さ〉をめぐる問題と現代倫理		
担当者名 (Instructor)	佐藤 香織(SATO KAORI)		
学期 (Semester)	秋学期(Fall Semester)	単位 (Credit)	2単位(2 Credits)
科目ナンバリング (Course Number)	PCW2000	言語 (Language)	日本語 (Japanese)
備考 (Notes)			

授業の目標(Course Objectives)

この授業では、基礎倫理学および現代倫理の基本的な概念と基礎を学ぶ。

This course introduces the basic concepts and foundations of basic ethics and modern ethics to students taking this course.

授業の内容(Course Contents)

本講義では、現代倫理を学ぶために、「善さ」に関する倫理学の歴史を学ぶ。また、自ら思考し、論述する力を身につけていく。

This course deals with the history of ethics that examines "Good" in order to learn modern ethics. It also enhances the development of students' skill in logical thinking and academic writing.

授業計画(Course Schedule)

1. 導入:「善さ」をめぐる問題の、現代倫理までの道筋
2. 「徳を教えることはできるか」:プラトン『メノン』
3. 「善さ」と「幸福」の一致:アリストテレス『ニコマコス倫理学』
4. 「心の平静」と「善さ」:ストア派の倫理学
5. 意志の自律と「最高善」:カントの倫理学(1)
6. 嘘をつくことについての倫理的考察:カントの倫理学(2)
7. この世界は一番善い:ライプニッツの最善説
8. 「善さ」とは利益を増大させることなのか:古典的功利主義
9. 動物の権利と利益:ピーター・シンガーの功利主義
10. 中間レポート講評
11. 安楽死と尊厳死の間:医療倫理と法の問題
12. 反出生主義を考える:「生きる」と「善さ」をめぐる問題
13. 災害時の倫理:利己主義と利他主義について考える
14. 次の世代に残す:ハンス・ヨナスの世代間倫理と環境問題

授業時間外(予習・復習等)の学習(Study Required Outside of Class)

毎回、板書ノートを良く読んで、授業内に提示された課題を復習する(1時間程度)。

成績評価方法・基準(Evaluation)

筆記試験(Written Exam)(60%)/毎回の課題(20%)/中間レポート(20%)

テキスト(Textbooks)

1. 児玉聡、2020、『実践・倫理学』、勁草書房 (ISBN:978-4-326-15463-0)

参考文献(Readings)

その他(HP等)(Others(e.g.HP))

注意事項(Notice)